

2020年5月22日

2020年度東京都ハンドボール国体代表予選中止
および監督選任について

東京都ハンドボール協会

新型コロナウイルスに対応するために4月7日に政府より「緊急事態宣言」が発出されました。日本ハンドボール協会からは3月25日に「今後の大会運営に関する留意点」に沿った対応を行うことが要請されています。その内容は人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施。密閉空間・密集場所・密集場面などクラスター（集団）感染発生リスクが高い状況の回避。感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力などへの対応を講ずる等です。関東大会（高校・社会人）・関東学生春季リーグ戦および都民大会等が中止となり、国民体育大会東京都ハンドボール代表予選も中止せざるを得ない状況となりました。

延期となりました東京オリンピックが今年度開催されるという設定により、国体関東ブロック予選のエントリー締切が例年より1ヶ月早い6月17日になっております。このような状況を踏まえて、下記のとおり各カテゴリーの監督選任をいたしましたので、お知らせいたします。

なお、代表選手は監督の推薦を受け、東京都ハンドボール協会にて決定いたします。

記

1 成年男子

監督は横地康介氏（ジークスター東京監督・今年度日本リーグ加盟）に依頼する。

2 成年女子

監督は八尾泰寛氏（東京女子体育大学監督・2019年度インカレ準優勝）に依頼する。

3 少年男子

監督は村松 覚氏（早稲田実業学校顧問・2019年度秋季大会優勝）に依頼する。

4 少年女子

監督は石川浩和氏（佼成学園女子高校顧問・2019年度秋季大会優勝）に依頼する。

以上